

資源循環と学びのプロジェクト

計画後半の活動

1 廃食用油の回収・活用の推進

① 廃食用油回収は、当面現行の拠点を中心に継続する。回収された廃食用油を、石鹼や燃料に活用するなど、さらなる利用拡大策を検討する。

2 循環型社会を目指した環境学習拠点づくりを進める

(生駒市内の環境関連施設などを活用した環境学習を実践する)

① 環境学習拠点には、せいかつ環境分野の活動実績等を活用する。

② ごみ問題の理解促進のため、自治会役員・市民を対象に「ごみ処理・資源化施設見学会」を継続して開催する。

③ 市民への環境地域活性化情報を商工会議所、観光協会等、他団体と連携して発信する。

④ 資源循環の先進事例調査を行い、地域で活用する。